

平成29年度地方創生推進交付金事業評価書

担当課:商工課,茨城県

1 事業概要

事業名		地方創生人材還流・定着支援事業			
総合戦略における位置付け	基本目標	I 生き生きと働けるしごとを創る III 水戸の未来をリードする若い世代の夢や希望を応援する			
事業目的	<p>茨城県では、20歳代前半などの若年者の転出超過が人口減少の主要因となっており、県外学生のUIJターンや地元学生の地元就職に積極的に取り組むことが大変重要になっている。</p> <p>水戸市においても、東日本大震災や社会経済情勢等の影響を背景として、市内事業所数及び従業員数が減少しており、地域経済に持続的かつ安定的な経済波及効果を生み出していくためにも、企業の経営力の強化とあわせた雇用の確保、さらには、新たな雇用の創出に一体的に取り組む必要がある。</p> <p>地域の持続的な発展を図っていくため、県との連携により、人口流出に歯止めをかけるとともに、人材還流を促すことにより、地域産業の活性化はもとより、産業を支える人材の確保、さらには、県内へのUIJターンと移住の促進につなげていく。</p>				
事業期間	2017(平成29)年度～2019(平成31)年度				
事業費(千円)	総事業費	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(平成31)年度	
交付金対象(実績額)	18,956	5,100(4,558)	6,928	6,928	
交付金(交付率50%)	9,478(9,207)	2,550(2,279)	3,464	3,464	
事業内容	<p>茨城県による県内への人材のUIJターンと地元就職の促進に向けた取組とともに、水戸市による既存企業の産業競争力・経営力の強化とあわせた雇用の維持・創出の取組を一体的に推進する。</p> <p>【具体的事業】</p> <p>① 頑張る水戸の企業・求職者応援事業 産業活性化コーディネーターを新たに導入し、これまで地域経済をけん引してきた産業の競争力・経営力の強化・改善に向け、雇用の確保、創出に向けた指導及び助言、情報提供を実施した。あわせて、インターンシップ受入企業を開拓するとともに、求職者と企業とのマッチングの支援等を行った。</p> <p>② UIJターン促進事業 市内企業の紹介及び魅力・情報を発信するためのパンフレット「水戸市企業ガイドブック」を作成し、市内大学等への配布を行った。</p>				
2018(平成30)年度以降の取組内容	<p>産業活性化コーディネーターを引き続き配置するとともに、採用力向上に資するセミナーを開催し、市内企業の経営強化・改善支援による新たな雇用の創出とあわせ、インターンシップの受入企業の開拓を本格的に実施する。</p> <p>また、「水戸市企業ガイドブック」の内容を拡充・増刷し、県事業「大好きいばらき就職面接会」等において企業情報として配布するほか、県内外大学等111校と17の経済団体により組織する「大好きいばらき就職応援くらぶ」を通し、市内企業等の情報発信を行い、本市への就業を促進する。</p>				

2 本事業における重要業績評価指標(KPI)の達成状況

(1) KPIの達成状況

KPI項目		基準値 2015(平成27)年度	目標値 2017(平成29)年度	実績値 2017(平成29)年度	【参考】目標値 2019(平成31)年度
1	UIJターン促進事業による県外大学等卒業者の本県企業等への就職内定者(人(累計))	81	114	274	180
2	県内大学卒業者の県内企業等への就職割合(%)	38.80	41.20	39.7	46.00
達成率平均値 (実績値/目標値)				168%	

(2) 評価

達成度	評価
A	<p>産業活性化コーディネータを新たに導入し、市内約200社を訪問し、販路拡大支援や補助金の採択支援を行うなど、企業の競争力・経営力の強化を図るとともに、インターンシップ受入事業の開拓に取り組んだ。</p> <p>また、「水戸市企業ガイドブック」を作成し、県内外の大学等へ配布を行った。新聞やテレビ等の報道機関に取り上げられ、市民からの入手希望や企業からの掲載希望があるなど、好評を得ている。</p> <p>これらの取組をはじめ、県との連携事業の展開により、県外大学等卒業者の本県企業等への就職内定者数が事業年度の目標値を大きく上回ったほか、県内大学卒業者の県内企業等への就職割合についても増加しており、本事業の効果があつたものと評価する。</p> <p>今後とも、目標達成に向け、継続的に市内企業の競争力・経営力の強化を支援し、雇用の維持・創出を図るとともに、学生等に向けた市内企業に関する情報発信を積極的に行い、UIJターンの促進につなげていく必要がある。</p>

※達成度は、国の評価基準を踏まえ、達成率平均値に基づき設定

- A: 地方創生に非常に効果があつた(100%以上)
- B: 地方創生に相当程度効果があつた(70%~100%未満)
- C: 地方創生に効果があつた(50%~70%未満)
- D: 地方創生にあまり効果が見られなかつた(50%未満)

(3) 今後の取組

方針	主な取組
事業を継続する	<p>産業活性化コーディネーターによる企業の経営強化及び改善支援、インターンシップ受入企業の拡大を図るとともに、中小企業の採用力向上に資するセミナーを開催する。また、水戸市企業ガイドブックの内容を拡充し、冊子の配布のほか、電子版のホームページを公開するとともに、県ホームページとの相互リンクや、県と連携した配布先の開拓を行う。</p>

※方針は、国の評価基準を踏まえ設定

- ・事業が効果的であつたことから、取組の追加等更に発展させる
- ・事業内容の見直し(改善)を行う
- ・事業を継続する
- ・継続的な事業実施を予定していたが中止した
- ・当初予定通り事業を終了した